



受付番号	工試第25048408
受付日	2025年 5月29日
発行日	2025年 8月 6日

株式会社 杉浦土木 殿

一般財団法人 建材試験センター  
 工事材料試験所 長  
 芭蕉宮 総一郎



浦和試験室

〒338-0822 埼玉県さいたま市桜区

中島2丁目12番8号

電話番号 048(858)2790

試験監督者 藤巻敏之

## 1. 試料 (依頼者提出の資料による)

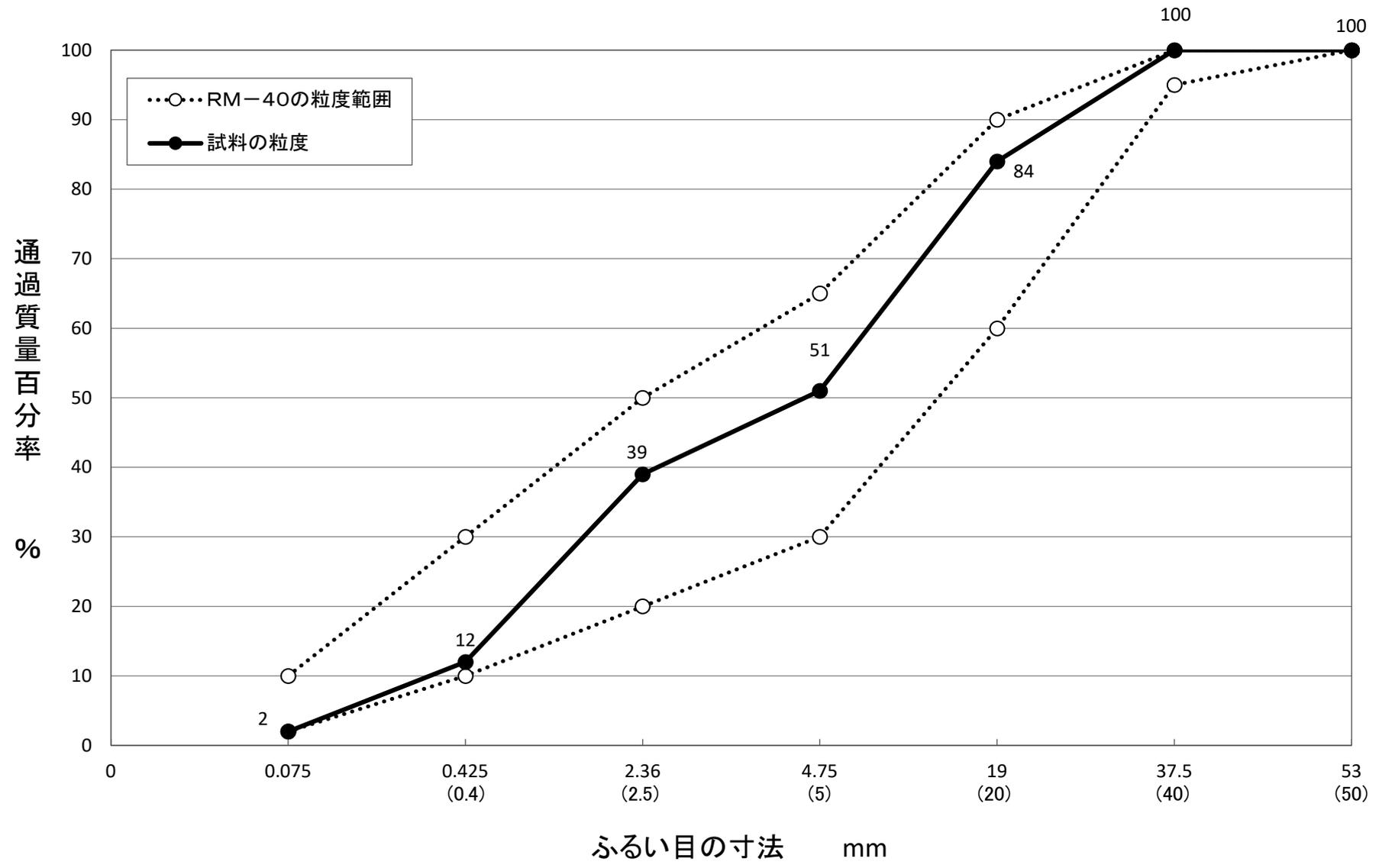
種類	RM-40
製造工場	株式会社 杉浦土木 杉浦リサイクルセンター
採取日	2025年 5月28日
用途	路盤材等

## 2. 試験内容

試験方法	JIS A 5001 道路用碎石 5.2 粒度試験 JIS A 5001 道路用碎石 5.3 絶乾密度及び吸水率試験 JIS A 5001 道路用碎石 5.4 すりへり減量試験 JIS A 5001 道路用碎石 5.5 塑性指数 アスファルトコンクリート混入率は、再生処理材を5mmふるいでふるい分け、残留した試料からアスファルトコンクリートを目視によって選別し、質量比で示した。 (公社)日本道路協会 “舗装調査・試験法便覧” E001 ①修正CBR試験方法
試験期間	2025年 6月 2日～ 7月23日
試験場所	浦和試験室
試験担当者	日詰康志・松本智史

## 3. 試験結果

粒 度 試 験							
※1	通 過 質 量 百 分 率 %						
ふるい目の寸法 mm	53 (50)	37.5 (40)	19 (20)	4.75 (5)	2.36 (2.5)	0.425 (0.4)	0.075
測定値	100	100	84	51	39	12	2
※2 規格範囲	100	95~100	60~90	30~65	20~50	10~30	2~10
備考	※1 ()内は各ふるい目の公称寸法 ※2 RM-40の規格粒度範囲 粒度試験結果(粒度曲線)を図-1に示す。						

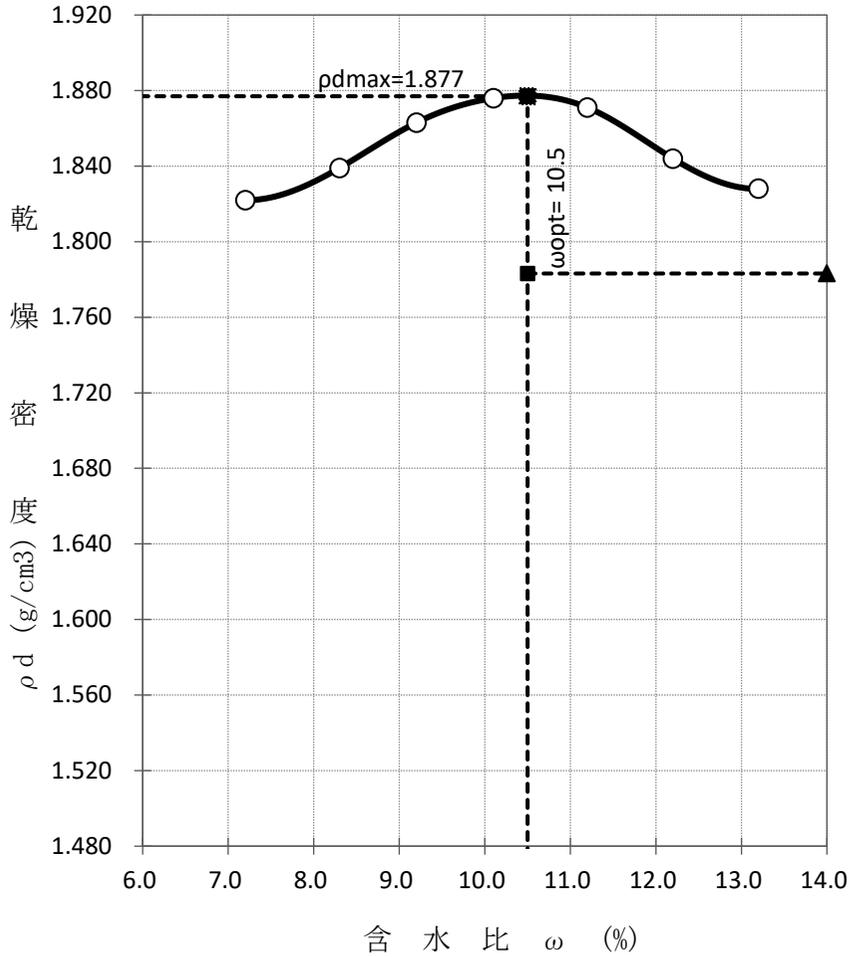


図一 1 粒度試験結果

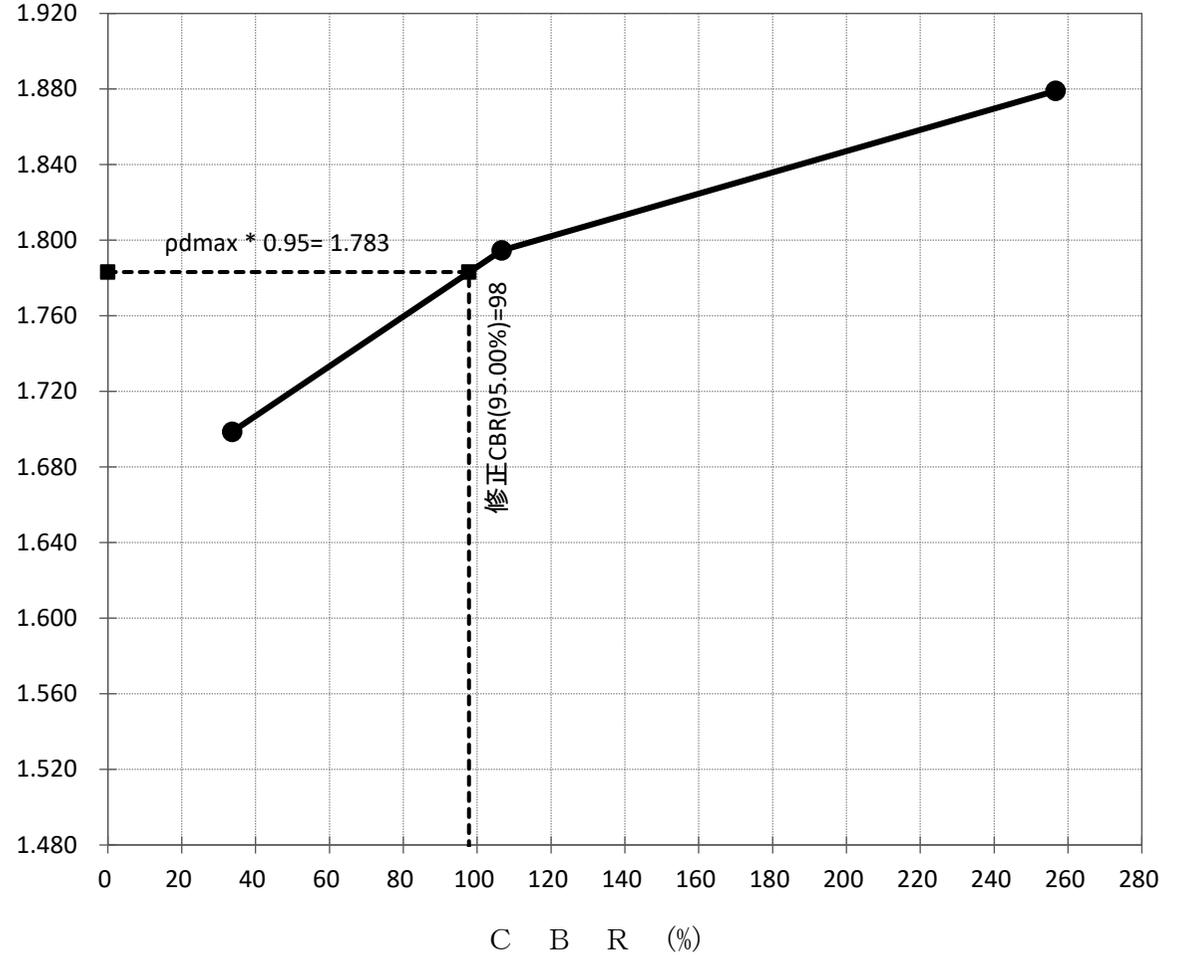
試 験 項 目		1	2	平 均
密 度 $g/cm^3$	表 乾	2.40	2.40	2.40
	絶 乾	2.25	2.25	2.25
吸 水 率	%	6.46	6.49	6.48
す り へ り 減 量	%	29.7		
塑 性 指 数 (P. I)	液性限界 ※1 %	NP		
	塑性限界 %	NP		
	塑性指数 ※2	NP		
アスファルトコンクリート混入率	%	10.1		
備 考	※1 試験結果においてその性状が認められない場合は、NP (non-plastic)とする。 ※2 液性限界若しくは塑性限界が求められないとき、又は液性限界と塑性限界に有意な差がないときは、NPとする。			

修正 C B R 試験									
共通項目	試料の準備方法				乾燥方法				
	試料の使用方法				非繰返し法				
最適含水比 測定試験 92回/層 (3層)	平均含水比	7.2	8.3	9.2	10.1	11.2	12.2	13.2	
	%								
	乾燥密度	1.822	1.839	1.863	1.876	1.871	1.844	1.828	
	$g/cm^3$								
最適含水比 %					10.5				
最大乾燥密度 $g/cm^3$					1.877				
C B R 試験	突固め回数	番号	乾燥密度	4日水浸後の	C B R 値				
			$g/cm^3$	吸水膨張比	(2.5mm貫入時)				
				%	%				
	92回/層(3層)	1	1.883	0.00	247				
		2	1.881	0.00	292				
		3	1.873	0.00	231				
		平均	1.879	0.00	257				
	42回/層(3層)	1	1.808	0.00	104				
		2	1.782	0.00	101				
		3	1.794	0.00	115				
		平均	1.795	0.00	107				
	17回/層(3層)	1	1.718	0.00	32				
		2	1.697	0.00	36				
3		1.681	0.00	33					
平均		1.699	0.00	34					
修正 C B R % ※			98						
備考	※ 最大乾燥密度の95%の時の値。 乾燥密度-含水比曲線及び乾燥密度-C B R曲線を図-2に示す。								

乾燥密度—含水比曲線



乾燥密度—C B R 曲線



図—2 乾燥密度—含水比曲線及び乾燥密度—C B R 曲線